

八丈島 水産だより

5月号
2018



オーニソガラム



ゴールデンウィーク中は飛行機も船も満席状態が続き、多くの方が島を行き来しました。さて、八丈島では長年地域の交流の場として使われてきた三根公民館の建て替え工事が終わり、4月21日に完成祝いの餅まきが行われました。当日は数え切れないほどの餅やお菓子が入った袋が公民館の上からまかれ、集まった近隣の方々と一緒に完成を祝いました。

さいきん りょうもよう

■ 最近の漁模様

3月後半から4月にかけて天候が安定する日が多かったため、海が凪ぎて漁師さんが出られることも多くなりました。それに比例して魚が順調にとれていて、近年不漁が続いているトビウオは昨年の1.5倍ほど、カツオは6.5倍ほど水揚げされています。キンメダイは昨年並みですが、その他の魚も水揚げは軒並み増えています。



ことし あさいち かいさい

■ 今年も朝市を開催しています



4月21日に底土船客待合所3階にて、八丈島漁協女性部による朝市が開催されました。毎月恒例となっておりますが、毎度多くの方にお越しいただいております。島ずしやムロメンチバーガー、トビウオコロッケといった定番ものに加えて、新商品も続々と提供されています。また島でとれた魚のすり身汁を試食することもできます。通常は第3土曜日に開催予定となっておりますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください！